



Copyright © 2013 NTT DATA INTRAMART CORPORATION

目次

- 改訂情報
- 概要
 - BackwardSyncとは
 - 背景
 - 全体像
 - 構成要素
- アカウント同期
 - 設定を行う
 - エクスポートする
 - インポートする
- IM-共通マスタ同期
 - 設定を行う
 - エクスポートする
 - インポートする

変更年月日　変更内容

2013-04-01 初版

2014-12-01 第2版 下記を変更しました

- 強調文字で記載していた参照先をリンクに変更

2021-04-01 第3版 下記を変更しました

- 英語ロケールを追加

BackwardSyncとは

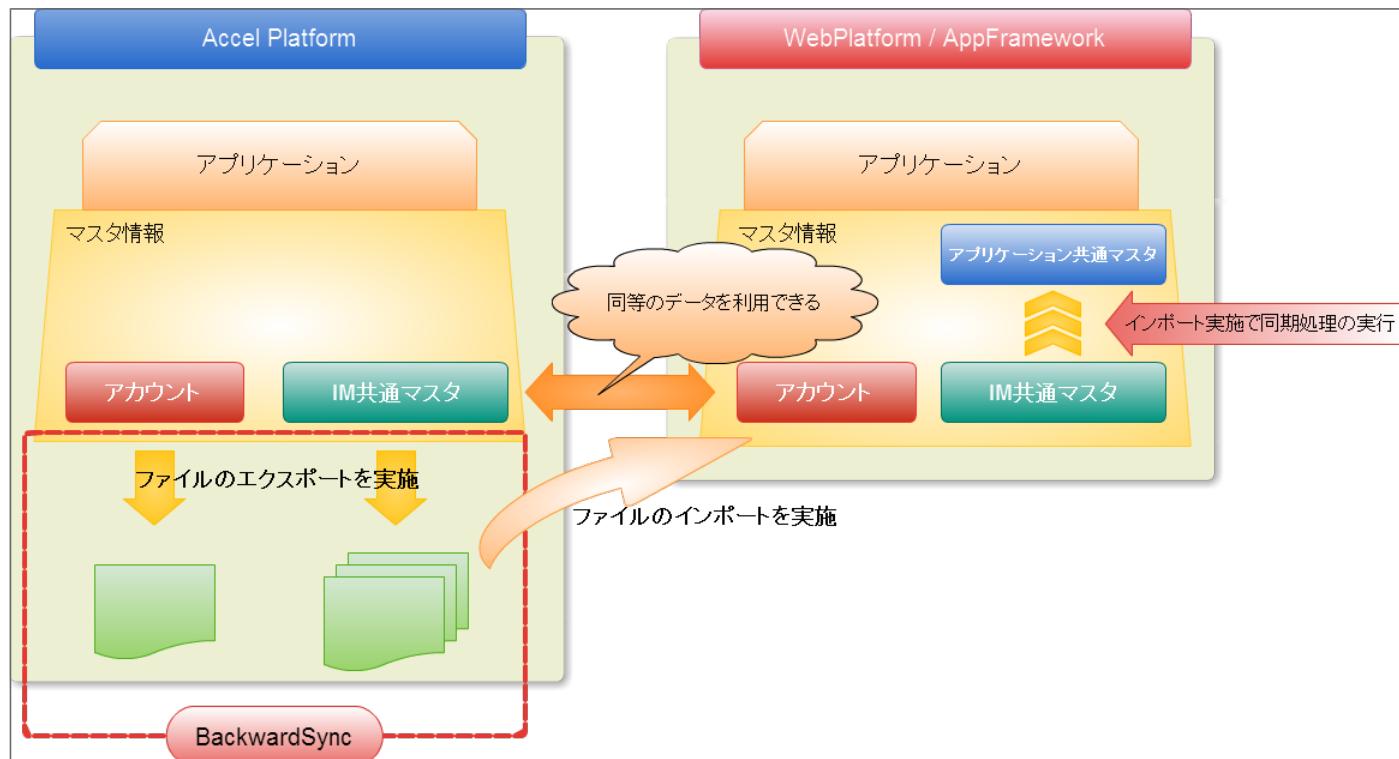
BackwardSyncとは、アカウント情報とIM共通マスターのマスター情報をintra-mart Accel Platform上で一元管理し、それを利用してiWP / iAF上で動作するアプリケーションを動作させたい時に利用します。

背景

intra-mart Accel Platformは旧バージョンからアーキテクチャ等大きな変更があるためにiWP / iAF上で独自開発やカスタマイズした機能等をそのままでは利用できません。よって、過去に開発した資産をそのまま活用するにはiWP / iAFを利用する必要があります。そこにある問題点として、ユーザ情報や会社・組織情報といったマスター情報をそれぞれのプラットフォーム上で管理しなければならなくなりますが、その二重管理を避けintra-mart Accel Platform上で一元管理して、管理の煩雑さを解決するために用意された機能です。

全体像

同期機能全体に BackwardSyncの全体像を示します。



構成要素

BackwardSyncは、以下の機能から構成されています。

機能	説明
アカウント同期	アカウントを対象とした処理を行います。
IM共通マスター同期	IM共通マスターを対象とした処理を行います。

コラム

BackwardSyncが手作業を介さず同期を実施してくれるものではありません。フルオートで同期を行いたい場合は、別途この機能を活用したものを作成する必要があります。

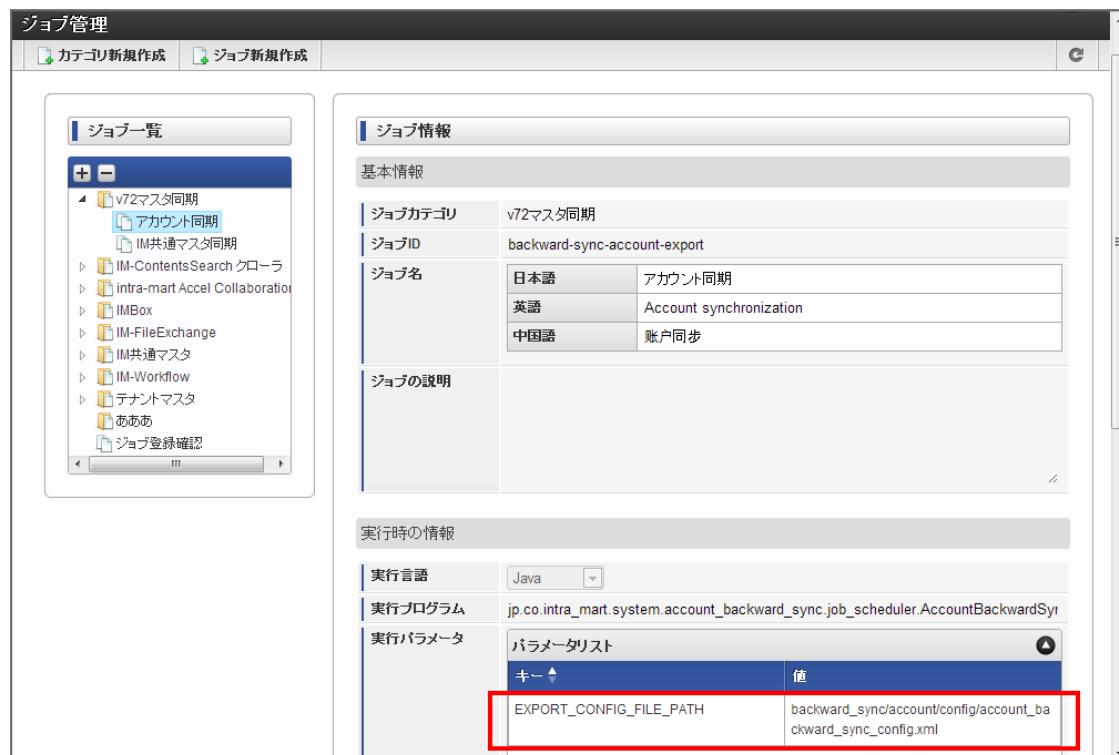
目次

- 設定を行う
- エクスポートする
- インポートする

設定を行う

環境セットアップを行うと、アカウント同期を行うジョブが登録されています。ジョブには、アカウント同期の設定ファイルを実行パラメータより受け取るように設定されています。アカウントのデータをエクスポートする前に設定ファイルの編集を行います。

設定ファイルのパスを変更したい場合にはジョブの編集画面より実行パラメータの値を変更してください。



コラム

設定内容については「[BackwardSync\(version 7.2へのマスタ同期\)仕様書](#)」を参照してください。

エクスポートする

1. エクスポートは「ジョブ管理」 - 「ジョブネット管理」より実行します。

ジョブネット操作の詳細は「[テナント管理者操作ガイド](#)」 - 「[ジョブを設定する](#)」を参照してください。

ジョブネット情報

ジョブネットカテゴリ	v72マスタ同期						
ジョブネットID	backward-sync-account-jobnet						
ジョブネット名	<table border="1"> <tr> <td>日本語</td> <td>アカウント同期</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>Account synchronization</td> </tr> <tr> <td>中国語</td> <td>账户同步</td> </tr> </table>	日本語	アカウント同期	英語	Account synchronization	中国語	账户同步
日本語	アカウント同期						
英語	Account synchronization						
中国語	账户同步						

実行時の情報

並列実行	<input type="checkbox"/> 並列実行を許可する				
実行ジョブ	ジョブリスト <table border="1"> <thead> <tr> <th>ジョブID</th> <th>ジョブ名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>backward-sync-account-export</td> <td>アカウント同期</td> </tr> </tbody> </table>	ジョブID	ジョブ名	backward-sync-account-export	アカウント同期
ジョブID	ジョブ名				
backward-sync-account-export	アカウント同期				

2. 設定ファイルに指定した保存場所にエクスポートされます。

インポートする

1. 出力されたファイルをiWP / iAF グループ管理者画面の「ログイングループ管理」 - 「アクセスセキュリティ」 - 「インポート」のアカウントインポートで行います。



コラム

アカウントのインポートの詳細については「iWP / iAF Ver.7.2 アクセスセキュリティ仕様書」を参照してください。

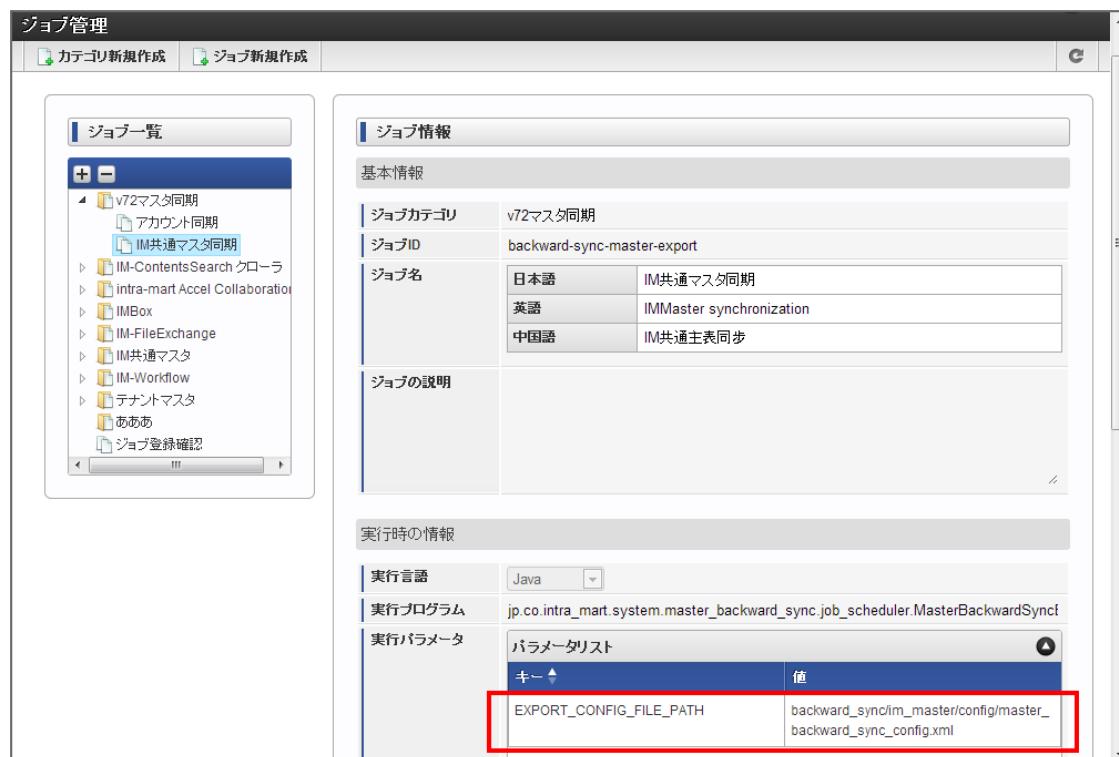
目次

- 設定を行う
- エクスポートする
- インポートする

設定を行う

環境セットアップを行うと、IM-共通マスタ同期を行うジョブが登録されています。ジョブには、IM-共通マスタ同期の設定ファイルを実行パラメータより受け取るように設定されています。IM-共通マスタのデータをエクスポートする前に設定ファイルの編集を行います。

設定ファイルのパスを変更したい場合にはジョブの編集画面より実行パラメータの値を変更してください。



コラム

設定内容については「[BackwardSync\(version 7.2へのマスタ同期\)仕様書](#)」を参照してください。

エクスポートする

1. エクスポートは「ジョブ管理」 - 「ジョブネット管理」より実行します。

ジョブネット操作の詳細は「[テナント管理者操作ガイド](#)」 - 「[ジョブを設定する](#)」を参照してください。

The screenshot shows the 'JobNet Management' interface. On the left, the 'JobNet List' tab is active, displaying a tree view of jobnets. One item, 'IM共通マスタ同期' (IM Common Master Sync), is highlighted with a red box. On the right, the 'JobNet Information' tab is active, showing details for the selected jobnet. The 'Basic Information' section includes fields for Category (v72 Master Sync), JobNet ID (backward-sync-master-jobnet), and JobNet Name (IM Common Master Sync). The 'Execution Information' section includes a 'Parallel Execution' checkbox and a 'JobList' table with one entry: JobID 'backward-sync-master-export' and JobName 'IM Common Master Sync'.

2. 設定ファイルに指定した保存場所にエクスポートされます。

インポートする

1. 出力されたファイルをiWP / iAF グループ管理者画面の「ログイングループ管理」 - 「バッチ設定」にあるIM-共通マスタのインポートバッチで行います。



コラム

IM-共通マスタのインポートについては「iWP / iAF Ver.7.2 IM-共通マスタ インポート・エクスポート仕様書」を参照してください。